

⑤地域の活力を創造する道路づくりの推進 都市計画道路3・4・32塩沢中通り線 牧之通り（南魚沼市）

整備前



整備前は道路幅が狭く、歩道がない状況で歩行者、自動車ともに危険な状況でした。

整備後



道路の拡幅および歩道設置により、安心・安全に通行できる道路になりました。また、景観に配慮した道路の整備により、まちづくりに寄与する道路になりました。

⑥安心と快適さを備えた地域づくり支援 一般国道351号 高梨地区歩道整備（小千谷市）

整備前



整備前の道路は、歩道がなく通学児童にとって危険な状況でした。

整備後



道路拡幅と歩道の整備を行い、通学児童が安全・安心に通行できる道路になりました。

道路の管理

新潟県が管理する道路（H27.4.1 現在）は 516 路線（自転車道含む）で実延長は 5,385.7km です。これらの道路は、県民生活を支える道路ネットワークを形成しており、効率的で的確な管理による良好なサービス水準の確保が重要です。

県内にある 12 の地域整備部、津川地区振興事務所及び3維持管理事務所の職員等が道路交通の安全を確保するため道路パトロール車で巡回し、危険箇所の発見や道路の不法占用などの取り締まりをしています。また、道路の現況を把握する資料として各路線ごとの道路台帳と台帳附図を備えています。



道路パトロール車

道路の維持修繕

新潟県の管理する道路、橋りょう、トンネルなどの維持修繕は、道路パトロールや施設点検により危険箇所の早期発見、早期補修により事故の未然防止に努めています。

また、道路の除草、路面の清掃は、委託等により効率よく行い、快適で安全な道路空間の確保に努めています。



道路除草



舗装補修

地域との協働



一般県道 上正善寺高田線（上越市）

魅力あるまちづくりの取組として、道路の管理へのNPOや地域住民との協働が進んでいます。こうした地域主体の沿道環境の整備を支援しています。

危険箇所の解消

落石等により通行に危険な箇所では、落石事故等を防止するため、特に危険性の高い箇所から対策工事を施工して交通の安全を図っています。



主要地方道 佐渡一周線（佐渡市）